

部会に活気を！ 取り組みに幅を！

これまでの企画を見直すことで、それぞれの興味・関心に応じて、社会的課題や食と健康などの新しい取り組みを行うことができました。

活動概要

毎回の部会に「プロフェッショナルの時間（以下、プロの時間）」を設けました。部門の枠を超えて、「環境」「国際」「食と健康」「フェアトレード」「防災」の5つのチームに分かれての取り組みを考える時間です。全国各地の大学の事例集を学生委員に紹介し、学生委員のやってみいたいという声と奈良の現状を見比べながらチームをつくりました。



POINT.1

まずは学生委員自身が楽しめるように！



▲国際交流チームの活動より

奈良では毎年冬に「ウィンターパーティー」を行っていましたが、参加者が少なく想いを伝えることができなかつたなど学生委員がやりがいをもって活動することが難しい状態でした。そこで、今年はウィンターパーティーを見直して組合員のより良い生活のためになる活動、自分たち学生委員が楽しくやりがいを持てる活動を目指すために、正副委員長からの提案でプロの時間を始めました。また、自分たちのやりたいことを大学生協らしいやり方で行うことで学生委員自身に大学生協の魅力を確認してほしいという正副委員長の想いもありました。

POINT.2

広がるGIの認知度と活動の幅！

各チームの活動を始めるにあたって、まず奈良の社会的課題に対する現状を知ることができました。そして活動を行った結果、組合員に奈良県立大学生協学生委員として認知してもらおうきっかけにもなりました。学生委員会内では、縦のつながり横のつながりを強化することができ、学生委員の活躍の場が増えました！



[機関運営]



奈良県立大学
プロフェッショナルの時間

